

## 胃切除術経過表 1



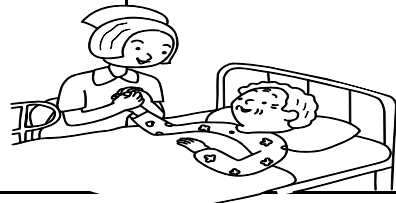
目標	入院から手術前まで（手術準備期） 手術に必要な検査・処置が終了している 手術・麻酔について理解できている 手術後の経過が理解できている 術後の生活状況（離床プラン・清潔方法・排泄方法・絶食期間・輸液など）		
経過	手術前日（ / ）までに 外来で実施されていない 検査などがあれば実施します  呼吸訓練をして下さい 適度な運動をして下さい 気分転換をして下さい  手術同意書 輸血の同意書 病衣貸与申込書 記入して看護師に渡して下さい  腹帯3枚・T字帯1枚 バスタオル2枚を用意して下さい	手術前日（ / ） 除毛とお臍のお掃除をします その後にシャワー浴をして下さい 爪切りもして下さい  夕方、麻酔科の先生から 説明があります  夕食まで常食です 薬剤師による薬チェックと説明があります 21時頃に 下剤と軽い眠剤を飲みます 午前手術の方は午後22 時まで、午後手術の方は 午前4時まで飲水が 可能です	手術当日術前（ / ） 朝起きたら、洗面・歯磨きを 済ませて、お待ちください 朝7時頃、浣腸をします  9時ごろ手術着に着替えます そのあと、点滴をはじめます 手術直前に 抗生物質の点滴と  9時から手術の方は、手術室で 点滴をします  手術は約4～5時間です ご家族の方は2階の 待合コーナーでお待ち下さい 手術後先生から説明があります
不安や疑問を書いてください			
【状態に応じ予定と異なることがあります。ご質問があればお尋ね下さい。】			
医仁会武田総合病院 3L病棟担当医師			
看護師			



## 胃切除術経過表 2

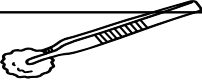
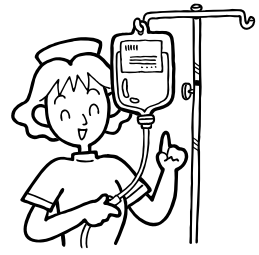


	手術直後から1日目まで(術後急性期)	
目標	創部・ドレーンからの出血が少量である 胃チューブが翌朝抜去できる 血圧・脈拍・体温・呼吸が安定している 疼痛コントロールできる 尿量が確保できる	
経過	手術当日(    /    )	1日目(    /    )
	呼びかけると、わかりますが まだ、はっきりしない状態で病棟に戻ってきます お部屋はナースステーション横の300号室になります  医師・看護師による観察があります 酸素吸入をします → 尿管による排尿です → 鼻から胃に管が入っています → お腹にも管が入っています →	朝7時ごろ 採血があります  朝、ベットを上げて洗面をします 10時ごろベッド上でレントゲン撮影があります  朝8時ごろで中止です →  胃管は朝に抜けます →  必要に応じて創部のガーゼ交換をします 10時・18時頃に、痰を出しやすくする吸入をします →  朝・夕に抗生剤の点滴があります →
	手から点滴の管が入っています(24時間点滴です)  背中に細い管が入り、そこから持続的に痛み止めを注入しています。  2時間ごとに 身体の向きを変えたり、ベットを少し上げたりします  喉が渇いたり、口が乾燥すれば、うがいをします	昼間に身体を拭いて、パジャマに着替えます  準備ができれば、車椅子で一般部屋へ戻ります  朝・晩の歯みがき、口が渇いたらうがいを 習慣付けて下さい 咳の方法・起きあがり方法を覚えてください 痛み止めを上手に使って、活動を増やして下さい



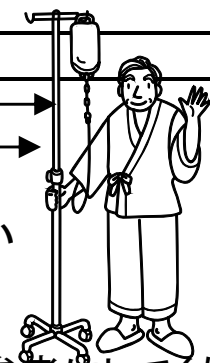
痛みや気分不快は我慢せずに、必ず申し出てください

### 胃切除術経過表 3


	2日目(    /    )から水分開始まで	
目標	血圧・脈拍・体温・呼吸が安定している 感染徴候がない 疼痛コントロールできる	排ガスがある 水分摂取が開始できる 歩行ができる
経過		
	医師・看護婦による観察があります  朝7時尿管を抜きます  お腹にも管が入っています 必要に応じてガーゼ交換をします <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div>	朝7時ごろ 採血があります(3・5・7日目)
	手・首から点滴の管が入っています(24時間点滴です) 背中痛み止め注入中 → 2・3日目に管を抜きます  10時・18時頃に、 痰を出しやすくする吸入をします  洗面・トイレ歩行を始めて下さい 朝・晩の歯みがき、口が渴いたらうがいを習慣付けてください 咳の方法・起き上がり方法を覚えてください 体を拭いたり、髪の毛を洗うお手伝いをします 痛み止めを上手に使って、活動を増やして下さい	その後はシャワーもできます  3～7日目頃に 医師の指示で、水分・飴玉の許可がでます パンフレットの説明(水分摂取)をします 栄養士が食事の説明に伺います  <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  </div>
		本日の摂取量

## 胃切除術経過表 4

食事開始初期										
目標	血圧・脈拍・体温・呼吸が安定している 感染徴候がない 疼痛コントロールができる					食事が開始できる 食事の摂取方法がわかる 排ガス・排便がある				
経過	<p>                             医師・看護婦による観察があります                              手から点滴の管が入っています(24時間点滴です)                         </p> <p style="text-align: right;">                             どんどん活動を                              増やして下さい                         </p> <p>                             朝7時頃採血があります(3・5・7日目)                              食事は胃切流動食から開始です                              順次3分粥食・5分粥食…と 上がっていきます                              食事の上がり方や点滴の量は、体調に応じて異なります。パンフレットを参考にしてください                              食事記入シートを活用して、食事量や症状をお知らせ下さい                              GFOとはグルタミン、ファイバー、オリゴ糖を含有する粉末清涼飲料です                              腸に三つの栄養素。さわやかレモン風味です                              摂取量は全体の何割ですか？ 時間はどれくらいですか？ ▲ 症状はないですか？                         </p>									
	( / )					( / )				
	朝	10時	昼	15時	夕	朝	10時	昼	15時	夕
摂取量										
時間										
症状										



## 胃切除術経過表 5

	食事開始中期									
目標	血圧・脈拍・体温・呼吸が安定している 感染徴候がない 抜糸・抜鉤ができる					ドレーンが抜去できる 食事が摂取できる 食事の摂取方法がわかる				
経過										
	医師・看護婦による観察があります 昼間だけの点滴になります									
	体調により、食事の上がり方や点滴の量は異なります  パンフレットを参考にして下さい 摂取量は全体の何割ですか？ 時間はどれくらいですか？ 症状はないですか？									
	( / )					( / )				
	朝	10時	昼	15時	夕	朝	10時	昼	15時	夕
摂取量										
時間										
症状										

## 胃切除術経過表 6

入院費概算 約38万

	退院準備期									
目標	食事が5～7割摂取できる 排便コントロールができる 創部に問題がない 退院後の生活について理解できる(パンフレットの理解)									
経過										
	医師・看護婦による観察があります <span style="float: right;">—————▶</span> 点滴はありません  食事の食べ方を マスターしていきましょう  体調により、食事の上がり方や点滴の量は異なります  パンフレットを参考に活動を増やしてください 外出・泊をして、体調を整えてください  摂取量は全体の何割ですか？ 時間はどれくらいですか？ 症状はないですか？									
	( / )					( / )				
	朝	10時	昼	15時	夕	朝	10時	昼	15時	夕
摂取量										
時間										
症状										

